

**秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案に対するパブリック  
コメントの実施結果について**

**1 意見募集期間**

令和2年12月16日（水）から令和3年1月15日（金）まで

**2 意見募集の周知方法**

広報はだの12月15日号及び市ホームページ

**3 構想案の公表方法**

- (1) ホームページへの掲載
- (2) 公民館、図書館及び駅連絡所における閲覧
- (3) 本庁舎行政情報閲覧コーナーにおける閲覧
- (4) 高齢介護課における閲覧

**4 意見提出方法**

郵送、FAX、電子メール及び持参の方法による

**5 提出された意見の内容及びその取扱い等**

内容分類	件数	意見への対応区分（※）				
		A	B	C	D	E
第1章 計画策定の趣旨	2		1			1
第2章 秦野市の高齢者を取り巻く状況	9			1		8
第3章 基本理念と基本方針	3	2				1
第4章 施策の推進	44	7	3	12	5	17
第5章 計画の推進体制	3	2		1		
その他全般	7	2	2	2		1
計	68	13	6	16	5	28

**※ 意見への対応区分**

- A：意見等の趣旨等を構想に反映したもの
- B：意見等の趣旨等は既に構想に反映されていると考えるもの
- C：今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの
- D：構想に反映できないもの
- E：その他（感想、質問等）

## 「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
1	第1章	1	本計画の計画期間は5年間としていますが、中間見直しなどは行わないのでしょうか。	B	WHOでは、行動計画を5年サイクルの中で継続的な改善を行いながら進めることとしており、本市においてもその方針で進めていきます。
2	第1章	2	部門ごとの個別計画で、各部門内の計画を列挙後、「等」とありますが、他に思い当たる計画がありませんが、いかがでしょうか。	E	第4章の取組における関連計画の一部は記載していないため、「等」としています。
3	第2章	3	「◆人口と高齢化比率の推移」について、秦野市総合計画案は人口の情報を総人口としていますが、本計画では住民基本台帳人口を採用していますが、秦野市総合計画案に合わせないのはどのような理由でしょうか。	E	第7期以前の計画において住民基本台帳人口を採用しており、また厚生労働省の「事業状況報告」と整合性を図るため、住民基本台帳人口としたものです。
4	第2章	3	「◆人口と高齢化比率の推移」について、令和元年度の高齢化率が、秦野市公式ホームページ内の「人口と世帯」においては29.7%となっていました、どちらが正しいのでしょうか。	E	第2章は「第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」からの抜粋のため、同計画での修正を反映します。
5	第2章	3	「◆人口と高齢化比率の推移」について、表外と表内に単位表記をしています、いずれかは記載しなくてもよいと思いますが、いかがでしょうか。	E	第2章は「第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」からの抜粋のため、同計画での修正を反映します。
6	第2章	3	「◆人口と高齢化比率の推移」について、令和2年度と令和4年度の高齢化率が全く同じであることが違和感です。必然的に、人口は減少し、それに伴って高齢者が増えているはずだと思ったからです。計算してみましたが、令和4年度は31.2%だと思いますが、いかがでしょうか。また、表内の西暦表記のうち2025年度と2040年度の表記が他と比べてやや小さいです。また、「◆前期高齢者数と後期高齢者数の推移」について、令和3年度の高齢者65歳以上人口に不必要な空白があり、違和感があります。	E	第2章は「第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」からの抜粋のため、同計画での修正を反映します。
7	第2章	4	「2 家族構成」で、「ひとり暮らしの高齢者数は年々増加しており、高齢者世帯の数も今後更に増加していくことが予想されます。」とありますが、全体の数値も増加していて、併せてひとり暮らしも増加していると記載した方が良いと思いますが、いかがでしょうか。例えば、「このことから、高齢者の世帯数が増えているとともに、併せてひとり暮らしの高齢者数も今後さらに増加していくことが予想されます」とした方が良いと思います。	E	第2章は「第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」からの抜粋のため、同計画での修正を反映します。
8	第2章	5	5ページの表は具体的に何を示しているのか、表タイトルの記載をお願いします。	E	第2章は「第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」からの抜粋のため、同計画での修正を反映します。
9	第2章	5	5ページの表が白黒となっていますので、注釈がどれに該当するのかわかりづらいですので、カラー表記にした方が良いと思います。	C	計画を策定する中で参考にさせていただきます。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組みにおいて参考とさせていただきます  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)

## 「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
10	第2章	5	「〇千」と漢数字表記としていますが、他では数字表記になっており、このページでの漢数字表記に特別な意味合いがあるのでしょうか。	E	文章中は千、万単位の大きな数字を読みやすくするため、漢字表記としています。なお、他のページも同様です。
11	第2章	6	5ページでは令和2年度において要介護等認定申請件数が減少している旨が記載されていますが、「◆介護度別要支援・要介護認定者の推移」では、令和2年において要支援・要介護認定者数は前年に比べて増加していますが、どのような因果関係があるのでしょうか。	E	申請件数が減少しているのは、制度改正に伴う有効期間の延長等により更新件数が減少しているためです。認定者数は新規申請件数が死亡や転出による減を上回っているため、増加しています。
12	第3章	7	高齢者が未永く健康で暮らすためには、高齢者自身が担い手となり、直接参加できる機会が重要である。このような機会をさらに増やしていただきたい。	A	御意見のとおり、高齢者が自ら参加することが大切と考えております。高齢者が主体となる取組の拡充に努めます。
13	第3章	7	「2 基本方針」の分野と基本方針の繋がりが不透明です。分野はWHOが提唱する8つのトピックを参考にしていると思いますが、その基本方針の内容が分野に沿っていないと思いますが、いかがでしょうか。	E	各分野に対し、本市が行政の立場でどのような方針で取り組むかを示していますので、必ずしもWHOのチェック項目等に合致するものではないと考えます。
14	第3章	8	次の分野に、SDGsのゴールを次のとおり加えても問題ないと思いますが、いかがでしょうか。 ・第1分野 10、16 ・第4分野 3 ・第5分野 17 ・第6分野 3	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
15	第4章	9	8ページの施策の体系は、9ページに記載しているエイジフレンドリーシティの概念と10ページに記載しているSDGs概念を基に作成したと思いますので、順序を変えた方が内容がわかりやすいと思いますが、いかがでしょうか。 (例：エイジフレンドリーシティの概念→SDGsの概念→施策の体系の順)	D	SDGsとは整合性を図っていますが、体系はエイジフレンドリーシティで示された8つのトピックを元に基本理念及び基本方針を定め、施策を体系化しています。
16	第4章 第1分野	11	健康寿命の延伸のためさわやか体操をさらに広げていただきたいが、そのためには体操ができるような場所の確保が必要である。空き店舗や空き家などの積極的な活用をお願いしたい。	A	高齢者向けさわやか体操の普及と併せて、空き家や空き店舗のほか、事業所等の様々なスペースを活用した取組を進めていきます。
17	第4章 第1分野	11	自治会加入率が61%と低い。ここままでは立ち行かなくなるので、強いメッセージとして伝えてほしい。	C	自治会加入率の低下については秦野市自治会連合会及び市としても大きな問題意識は持っております。 市の業務のうち、地区自治会連合会や単位自治会に依頼させていただいているケースもあり、地域コミュニティのさらなる形成・発展においても大きな課題となります。 秦野市自治会連合会及び担当課では連合会内には加入促進専門委員会を令和2年度から発足し、加入率の低下に歯止めをかけるべく加入促進に関する取り組みについての検討を行っております。具体的な方針等については、取りまとめ次第、各単位自治会等にも周知していきたいと考えています。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組において参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)

「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
18	第4章 第1分野	11	「居場所づくりの推進・充実」で、現状とこれまでの取組において、自治会館の建設等にかかる費用の一部を補助したのは、エイジフレンドリーシティの推進のために行ってきたというよりは、自治会館の経年劣化等に伴うものではないのでしょうか。この項目に記載することは、そもそもの方向性が違うと思いますが、いかがでしょうか。同様に、空き家所有者と利用希望者をマッチングする「空家バンク」を開設した目的は、空き家の適切な管理であると思うので、この項目に記載するのは違うと思いますが、いかがでしょうか。 ただ、これらの事業効果がエイジフレンドリーシティ理念の実現に寄与しているのであれば、関連計画の文言をそのまま抜粋せずに、エイジフレンドリーシティ理念の視点での内容にすべきだと思います。	C	本計画における主な取組は、他の計画において取り組んでいる事業（計画に位置付けていない事業及びこれから取り組む事業も含みます。）のうち、本市のエイジフレンドリーシティの基本理念に沿う内容を取り上げています。 そのため、必ずしもエイジフレンドリーシティの推進のための施策ということではありません。 いただいた御意見は、今後の計画策定において参考にさせていただきます。
19	第4章 第1分野	12	あくまでも、空家バンクの開設の最初の目的は違うと思いますが、今後それを活用することについては、もちろん妨げはないと思います。そこで、取組の方向3の文章内容を「空家バンクの利用者（所有者及び利用希望者）を増加させることにより、住居としての活用にとどまらず、高齢者を含めた住民の地域活動や市民活動の拠点づくりにもつなげていきます。」とした方が、よりエイジフレンドリーシティの理念に繋がりがやすいのではないのでしょうか。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
20	第4章 第1分野	14	目標値に空家の活用促進に係る内容がないのはなぜでしょうか。	D	空家バンクについては、「居場所づくりの推進・充実」に絞った指標を設定することは困難なため、目標値は設けていません。
21	第4章 第1分野	14	「基本施策2 都市機能の適正な誘導」において、目標値がないのはなぜでしょうか。	E	コンパクト・プラス・ネットワーク型都市構造への転換には長い時間軸で緩やかに誘導していく必要があるため、短期の目標値を記載していません。
22	第4章 第1分野	15	「基本施策3 安全で快適な道路づくりの推進」について、快適な道路づくりを推進してきたのは、エイジフレンドリーシティの推進のために行ってきたことではないと思いますが、これらの事業効果がエイジフレンドリーシティ理念の実現に寄与しているのであれば、関連計画の文言をそのまま抜粋せずに、エイジフレンドリーシティ理念の視点での内容にすべきだと思います。なお、以後のページでも同様のことは多々ありますので、エイジフレンドリーシティ行動計画案に沿うような内容とした方が良いと思います。	C	いただいた御意見は今後の参考にさせていただきます。
23	第4章 第1分野	15	目標値の「歩道設置の工事延長」について、秦野市新総合計画案と数値が異なりますが、良いのでしょうか。また、令和3年度は全く実施しないとのことですが、この行動計画を推進していく中で、全く事業を進捗させないのは、どのような理由からでしょうか。	C	いただいた御意見を参考に修正しました。なお、令和3年度は、歩道設置に向けた用地の取得等を実施します。
24	第4章 第1分野	16, 17	取組の方向や目標値について、公園自体の整備数は高齢者やその他年代のニーズに対して足りているのでしょうか。もし足りていなければ、憩える場や機会が少ないこととなると思いますが、いかがでしょうか。	C	都市公園長寿命化事業において老朽化した公園施設の更新等に取り組んでいる事業について、エイジフレンドリーシティの基本理念に沿う内容として取り上げています。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組において参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)

## 「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
25	第4章 第1分野	18	クールシェルターポスターの配布数を目標値として設定していますが、それはあくまでもクールシェルターの推進手段の一つであり、それを目標値としてはクールシェルターの推進そのものが形が化してしまう危険性があります。ポスターを配布して、各公共施設や商業者等が、チラシラックに置いただけ、扉に貼付しただけでは、実際の熱中症の予防につながる環境づくりとは言えないと思いますが、いかがでしょうか。 そこからさらに声掛けなどをして高齢者にクールシェルターについて認知してもらい、高齢者の利用者数が増えているのかどうかを目標値にすることで効果の有無がわかると思います。	D	各施設や商業者へはポスター配布だけではなく、クールシェルターの趣旨を伝え、高齢者等の受け入れに協力していただいておりますが、クールシェルターの目的を評価するための人数の把握は現実的に困難です。
26	第4章 第2分野	19	取組の方向において、関係課が進める移動手段の確保の取組を支援するとしていますが、具体的にどのような支援内容でしょうか。	E	関係課が進める取組のうち、立地適正化計画に係る国の支援制度等の活用を支援します。
27	第4章 第2分野	19	公共交通の強化は今後不可欠である。秦野の特性を踏まえた取組を推進してもらいたい。	C	いただいた御意見を参考にさせていただきます。
28	第4章 第2分野	21	福祉有償運送制度は、利用者に制限がありますので、それ以外の高齢者については地域支え合い型認定ドライバー事業の支援が必要だと思います。しかし、目標値が令和7年度まで年2回と増加させる予定はなく推移としていますし、そのドライバーが移動支援ボランティアとして活動するかどうか重要だと思います。そこで、目標値に地域支え合い型認定ドライバー数も入れるべきだと思いますが、いかがでしょうか。	C	いただいた御意見は今後の参考にさせていただきます。
29	第4章 第2分野	22	高齢者向け交通安全教室の実施回数も必要かと思いますが、その教室内で実施しているかわかりませんが、目標値に達成度試験や適性試験の合格率も必要ではないでしょうか。それが一定の基準に達していないと、交通安全対策が必要十分ではないことがわかりますし、交通安全教室の方向性も軌道修正できるのではないのでしょうか。	C	いただいた御意見は今後の参考にさせていただきます。
30	第4章 第3分野	24	主な取組で「住民が公共交通を利用して」とありますが、第2分野において公共交通以外の移動手段の検討について記載されていましたが、このページの公共交通は公共交通以外の手段も含めて公共交通としているのでしょうか。また、この施策で目標値はないのでしょうか。	E	公共交通以外の多様な移動サービスを含めて考えています。コンパクト・プラス・ネットワーク型都市構造への転換には長い時間軸で緩やかに誘導していく必要があるため、短期の目標値を記載していません。
31	第4章 第3分野	25	家具転倒防止について、裏付けがないと理念だけになってしまうため、実績を追加してもらいたい。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
32	第4章 第3分野	25	この施策で目標値はないのでしょうか。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)



「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
33	第4章 第3分野	25	また、主な取組において「設置要望があった場合」としてありますが、このことから高齢者自身の意識や努力次第で大きく左右されます。そこで、クールシェルターのようにチラシ配布等で積極的な呼びかけが市の姿勢として必要なのではないのでしょうか。	C	いただいた御意見は今後の参考にさせていただきます。
34	第4章 第3分野	26	取組の方向や主な取組で、民生委員・児童委員業務の負担軽減について記載されていますが、実現できれば一番早急な解決方法は民生委員・児童委員業務の母数を増やすことだと思いますが、いかがでしょうか。	E	民生委員の定数は、民生委員法第4条により、厚生労働大臣の定める基準を参酌のうえ、都道府県知事が市町村長の意見を聴いて定めることとされ、定数がありますが、その中で充足を図りたいと考えています。
35	第4章 第3分野	27	「さわやか体操を行う通いの場を」とありますが、「さわやか体操を行う憩いの場を」と思いますが、いかがでしょうか。	E	国では、地域の介護予防活動として「通いの場」づくりを推進しています。
36	第4章 第3分野	28	ごみ出し等の生活支援サービスとありますが、ごみ出しだけでなく、ごみの戸別収集は実施できないのでしょうか。もしすでに実施しているのでしたら、本計画に含めない理由を教えてください。	E	本計画では、公的サービスだけではなく、高齢者の社会参加の観点からも、地域での支えあい活動を促進することが大切と考えています。
37	第4章 第4分野	29	取組の概要として、生活支援の担い手育成となっていますが、これは第3分野の基本施策4に含まれるのではないかと思います。つまり、「現状とこれまでの取組」と「取組の方向」において、各項目の1については、第3分野の基本施策4に記載して、この項目は2のみ記載だと思います。	E	第3分野は「支えあい活動」そのものを促進する取組を、第4分野では高齢者自身が担い手となることで社会参加を促す取組を記述しています。
38	第4章 第4分野	30	取組の方向で、社会参加できる機会づくりを推進するとしているので、それに関連する目標値を設定しない理由は何でしょうか。	E	研修の実施が社会参加の機会づくりにつながっていると考えています。
39	第4章 第4分野	30	主な取組と目標値で、「地域支え合い型認定ドライバー養成研修」に関することを再掲するのはこの施策に適していないと思いますが、いかがでしょうか。	E	高齢者の社会参加に資する取組と考えています。
40	第4章 第4分野	31	現状とこれまでの取組、取組の方向、主な取組では基本施策に沿っているように感じますが、取組の概要の内容が基本施策1の概要に読み取れます。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
41	第4章 第4分野	31	取組の方向で「通いの場」とあるのは「憩いの場」でしょうか。それとも「通いの場」という言葉があるのでしょうか。文章を読んでいて違和感があります。	E	国では、地域の介護予防活動として「通いの場」づくりを推進しています。
42	第4章 第4分野	32	目標値に「住民主体の」とありますが、これはつまり、市主催の通いの場は該当しないということでしょうか。	E	地域の介護予防活動のためには、地域の中で作る「通いの場」を増やすことが重要です。市は通いの場づくりの支援を行います。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)

## 「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
43	第4章 第4分野	33、34	市民体育祭についても、秦野市の主催ではありませんが、多世代スポーツコミュニティの機会になると思うので、取組の方向や目標値に記載すべきだと思いますが、いかがでしょうか。	C	市民体育祭は、公益財団法人秦野市スポーツ協会に加盟する各地区体育協会が自治会と共催で実施しています。 また、実施内容は、地域の方が、地域の実情に合わせて決定しているため、市民体育祭が多世代スポーツコミュニティの再生・創造につながるという御意見は、公益財団法人秦野市スポーツ協会と各地区体育協会にて情報共有を図ります。
44	第4章 第5分野	35	秦野市地域共生社会の実現に向けた基本方針は、何を目的に設置や策定を行ったのでしょうか。	E	令和3年度の秦野市地域福祉計画を改定するに当たり、今後の本市の福祉のあり方を検討し、方向性を定めることを目的に策定されたものです。
45	第4章 第5分野	36	主な取組で「秦野市相談支援包括推進会議を開催する」とあります。つまり、包括的な支援体制の推進をすでに設置されている組織で行うという理解になります。ただ、前ページの現状とこれまでの取組で、包括的な支援体制の構築が求められていると記載されている一方で、令和元年6月に秦野市相談支援包括推進会議を設置したと記載されています。ここでは、包括的な支援体制の構築のために、新たな対策を講じるべきだと思いますが、いかがでしょうか。	C	次の新たな対策を講じる前に、まずは、「秦野市相談支援包括推進会議」の運営を充実させ、関係機関等との連携・協力を深めることにより、包括的な体制の構築に取り組むことが大切であると考えています。
46	第4章 第5分野	36	目標値について、職員研修の実施とありますが、令和4年度まで1回とありますが、なぜ今年度含めて3年間は1回の実施なのでしょう。2回開催について、準備や調整に複数年も時間が必要なのでしょう。また、目標値に秦野市相談支援包括推進会議の開催数も設けるべきだと思いますが、いかがでしょうか。	D	まずは、地域共生社会の理解を深め、そして、施策を推進する中で生じる課題等の対応に向けて段階的に研修を実施していきたいと考えています。 また、秦野市相談支援包括推進会議を目標値とすることについては、今後、取組みを充実させていく中で、会議の開催数よりは、対象者を広く捉え、波及効果が高いと考える職員研修の実施を目標値としたものです。
47	第4章 第5分野	38、39	施策の目標値が認知症サポーターの養成者数となっていますが、必ずしも養成者数が増えれば認知症に対する支援体制の充実にはつながらないと思います。例えば、認知症サポーターの養成方法は研修を受けるだけでなく実際に認知症の症状がある人と関わるような機会があるのか、そのサポーター資格が形が化していないか、懸念しておりますが、いかがでしょうか。	E	認知症サポーター養成講座は、「正しい認知症の知識を持ち、認知症の本人や家族を地域で見守る応援者」を養成し、認知症に対する偏見や差別をなくすことを目的とした、普及啓発の一つです。 なお、認知症の方への声かけ訓練や見守り支援体制づくりなどは、ステップアップ講座として開催しています。
48	第4章 第5分野	41	目標値について、「広報、研修会の実施」とありますが、広報の実施とは具体的にどのような活動を行った場合に1回となるのでしょうか。仮にチラシの配布や広報誌への掲載が1回に該当するならば少なく感じます。	E	周知を図りたい内容について、チラシの配布やホームページの掲載等へ広報活動を行った場合に1回と考えており、通年で周知に取り組むものもあることから、充実した広報、研修会の実施に取り組めます。
49	第4章 第6分野		高齢者の社会参加の観点から、ボランティアとして、あるいは若干の収入を得られる仕事として、「内職」の仕組みをつくること。 例えば、私が関わっている移動図書館の例でいえば、「絵本の清掃・消毒作業の内職」のボランティア活動を計画している。	B	高齢者が労働を通じて社会参加や生きがいがいづくりにつなげる取組を、関係機関との連携を強化し、積極的に進めていきます。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したものの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)

「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
50	第4章 第6分野	43	目標値について、ふるさとハローワークにおける職業紹介件数に対する就業件数の割合とシルバー人材センターの会員数の数値が全く変わっていないのは何故ですか。	E	ふるさとハローワークにおける職業紹介件数に対する就職件数の割合については、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、令和元年度の実績値の維持を目標としています。 また、高齢者が活躍できる環境の整備を目的として、法改正により定年年齢が引き上げられることが予測されることから、定員数については維持としました。
51	第4章 第6分野	44	自治会の法人化の促進については、すでに実施していることから、「…借地権対抗要件などを満たすことができることから、引き続き、自治会の法人化を促進します。」という内容がより適当だと思いますが、いかがでしょうか。ボランティア活動についても同様のことが言えますので、「引き続き支援します。」という内容がより適当だと思います。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
52	第4章 第6分野	45	「自治会組織の設立支援」について、市外からの転入者のみならず、市内の自治会未加入者に対して加入促進の取組は行わないのでしょうか。また、「自治会加入促進を依頼する等加入促進を行う」では文面に違和感がありますので、「自治会加入促進を依頼する等を行う」でよいと思いますが、いかがでしょうか。	B	秦野市自治会連合会及び担当課では、市外からの転入者のみならず、市内の自治会未加入者に対しての加入促進に関する取り組みについても検討を行っております。具体的な方針等については、取りまとめ次第、各单位自治会等にも周知していきたいと考えています。また、文面についてはいただいた御意見を参考に修正を行います。
53	第4章 第6分野	45	目標値で、自治会への新規加入者については設定しない理由は、何でしょうか。また、「はだの市民活動団体連絡協議会の加盟団体増加」が令和3年度以降数値が増加していない理由は何でしょうか。	B	転出入者の実数や市内の自治会未加入者による新規加入には、各年度で差異が生じる場合があるため、目標値として自治会への新規加入者数を設定していません。なお他の計画で自治会加入についての目標設定を行う場合には、加入率の数値で目標値を設定しています。 また、「はだの市民活動団体連絡協議会」は、会員の高齢化が原因となり、脱退する団体が増えてきています。そのような状況の中で、まずは、現在加盟している団体の現状維持を目標としています。
54	第4章 第7分野		情報発信については今後横断的な連携が重要になる。LINE等のSNSをうまく活用して市民への周知を行っていただきたい。 同様に、相談窓口に関する案内もLINEを活用する等、分かりやすい周知を検討していただきたい。	C	いただいた御意見を参考に、SNSの活用を含め、分かりやすい周知方法を検討していきます。
55	第4章 第7分野	46～47	基本施策1は、エイジフレンドリーシティの概念を、よりわかりやすく親しみを持ってもらうために、重要な分野だと思います。その中でまずは、市民に対してエイジフレンドリーシティに関する取組を行うことを知ってもらう活動をすべきだと思います。この内容だと積極的な広報活動を実施するようには見えませんが、今後、どのように広報活動を行う予定でしょうか。エイジフレンドリーシティの内容に特化した広報活動を行うことを計画し、それを実施する旨を記載した方がよいと思います。また、それに沿って主な取組や目標値も加えた方がよいと思います。	D	第7分野基本施策1では、エイジフレンドリーシティに関する周知ではなく、必要な情報を高齢者が容易に入手できるよう、環境整備に取り組むこととしています。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)



## 「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
56	第4章 第7分野	47	一つのカテゴリーとして見やすくするために、改ページした方が良いと思います。	A	全体に区切りを整理しました。
57	第4章 第7分野	50	目標値について、NO. 29と同様に負担軽減及び現在の超高齢社会のため一番早急な解決方法は民生委員・児童委員業務の母数を増やすことだと思いますが、いかがでしょうか。	E	No.29にて回答させていただいたように、負担軽減に取り組み、その成果が再任率につながると考えています。
58	第4章 第8分野	52	目標値に要介護認定率がありますが、どの取組に対する目標値としているのでしょうか。「取組の概要」や「取組の方向」「主な取組」の内容を拝見しても、何故要介護認定率が基本施策1の目標値として設定されたのかわかりません。	E	基本施策1で取り上げている取組は、いずれも介護保険を利用せず自立して生活する期間を延ばすことにつながるものです。要介護認定率の伸び方で、介護保険を利用しない又は卒業した人の増減を確認することができることから、指標として設定しています。
59	第5章	56	様々な分野が含まれているが、いずれも福祉と連携して実施したほうが良い。組織横断的な連携を図り、効果的に実施していただきたい。	A	そのように進めていきます。
60	第5章	56	進行管理について、本計画は、各課が同じ視点で取組を進めることのできる計画になると思うので、横の連携を大事に取り組んでいただきたい。	A	そのように進めていきます。
61	第5章	56	計画策定後は、庁内検討委員会を年1回実施し進行管理をしていくと伺っていますが、取組の方向が多数ありますので、進行管理を複数回実施した方が良く考えます。 また、検証結果は市民や議員に対して公表していただきたい。	C	いただいた御意見を参考にさせていただきます。
62	その他全般		「高齢者にやさしいまち」とのことだが、「障害者にもやさしい」ということも含めてもらいたい。	B	高齢者にやさしいまちづくりを進めることで、あらゆる人が支えあい共に生きる地域づくりにつながると考えています。
63	その他全般		高齢者だけでなく、各世代が関わっていけるよう取り組んでいただきたい。	B	高齢者にやさしいまちづくりを進めることで、あらゆる人が支えあい共に生きる地域づくりにつながると考えています。
64	その他全般		目玉となる政策を入れ、秦野市らしい特徴のあるものにしていただきたい。	C	いただいた御意見を参考にさせていただきます。
65	その他全般		職員や市議会議員、市民にとって、計画の見やすさを向上させるため、文章内の数字やアルファベットなどの文体（半角が全角など）を統一すべきだと思います。	A	表記を整理しました。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)

## 「秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画案」に寄せられた市民からの御意見・提案等一覧

No.	該当箇所	該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
66	その他全般		文章内でひらがなと漢字の使い分けの基準がわかりません。(例:「さらに」と「更に」、「取組み」と「取組」)	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
67	その他全般		今回は初めて策定する計画になりますので、最後に専門用語の五十音順索引を入れることで、初めて計画を読む市民にとっても、丁寧で良い計画になると思います。	C	いただいた御意見は今後の参考にさせていただきます。
68	その他全般		今回の計画案に関係する取組などの財源について、担保されていたり、確保はされているのでしょうか。	E	取組の所管課において、秦野市総合計画や個別計画を元に予算の確保を行います。エイジフレンドリーシティ行動計画を元に担保するというものではありません。

【区分】A…意見等の趣旨等を計画に反映したもの、B…意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの、C…今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの  
D…計画に反映できないもの、E…その他(感想、質問等)